はぐるまだより

第3作業所・第3ホーム設立の申請を市に出しました

希望者の要求にそうべく毎年"はぐるま"の施設が増えていく
――それに比例して、多忙、困難も広がる――

昭和58年に、高木代表が私的に始めた「はぐるま共働学習ホーム」(当時、補助金皆無)を出発として翌59年に第一作業所設立、60年に第二作業所と、県の制度にのった第一ホーム、61年に第二ホーム……

年々入所や入居を希望する人たちが増え、2作業所の人数も限界に達し、入所を断わらざるを得ない苦しい状況になり、63年度、新たに3番目の作業所と生活ホーム(代表大津先生)を設立する申請を市へ提出しました。

しかし、近年の土地高騰、借地借家の値上りで家探しの困難さ、また、各施設の独自の体制づくりなどの多忙さ……etc. 問題は山積みです。

伊豆熱川のデラックスホテル 大和館に仲間旅行に行くぞ!

63年度

今年の四泊五日の合宿では、その中の一日を、初めて、仲間だけで、バス・電車・タクシーを乗り継ぎ、清里へ行って、帰ってくることができました。しかも、一人の迷子も出さず、食事や、買物でも全員が要求を満たし合い、もめごともなく、二十人の仲間をみごとにまとめ上げました。

しかし、合宿後のまとめ学習で確認されたように、まだ〳〵職員に手伝ってもらいながら勉強して、できたことでした。

そこで、これまでの体験をもとに、今度は仲間たちだけで、下見を計画したり、班会議をもつなどの、仲間に決定権をもたせることになりました。

◆八ヶ岳合宿で蓄えた力をもとに◆

仲間会が挑戦
――下見・計画・準備すべて仲間たちで――

仲間会の研修旅行を応援しましょう

仲間たちは、「大和館に行くんだ!」という大きな目標に全員が目を輝かせ、袋物やふきんづくりに精を出し、販売活動にもハッスルしてをび出して行きます。

旅行の費用も、力を合せて、つくりだす意気込みです。

暮れのボーナス目標 ¥15000.-!!

冬の物品販売とりくみ始まる
――剣先するめ・干しいたけ・日高こんぶ スウェット・カレンダー

剣先するめ	500g入	¥1800	(参考市価 ¥2600)
〃 贈答用	500g入	¥2100	(箱入り、包装)(市価¥3000)
日高こんぶ	200g入	¥1200	(市価 ¥1600)
干しいたけ	100g入	¥900	(市価 ¥1000)
	100g×2	¥1500	(市価 ¥2000)
スウェット上下	無地	¥2000	ポイント付 ¥2500

カレンダー(マンガ・滝平二郎きりえ・永田萌メルヘン・原藤治・仲間のえ) 各1本 ¥1000

☆お正月用に、御歳暮用に、ひろめましょう!

第2回 役員会報告

9月29日

話し合われたことがら

(1.) 第3作業所、第3生活ホーム設立の件
家さがし、場所確保の依頼

(2) 仲間旅行の件
日程 12月16〜17日(一泊)
場所 熱川、大和館(カニ、ハマチ食べ放題)
費用 一人 一万五千円
資金 これからのバザーや物品販売の収益金をボーナスとして充てる

(3) バザーの件
仲間と職員ができる限り参加するがいくつもバザーが重なる場合には、親の会にもお手伝いをお願いすることがある

(4) その他
・親と子供が、はぐるまとしてではなく、よそへ出かける時の事について
・子供が、自分の問題を親に話す時の指導について

―以上―

文責 中井 岩田

☆日頃、力を入れてきた仲間遊び、販売活動・合宿などでつちかってきた"移動する力"が、この一年間で、どれだけ獲得されたかの、しめくくりとして、この旅行を、仲間だけで、とりくむことになった。